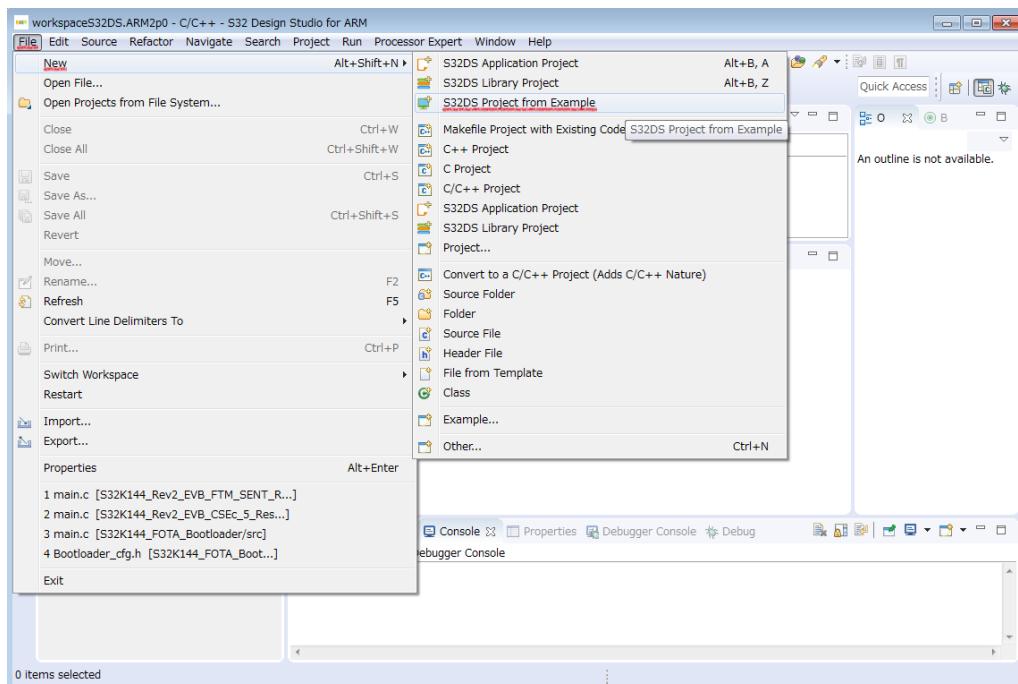


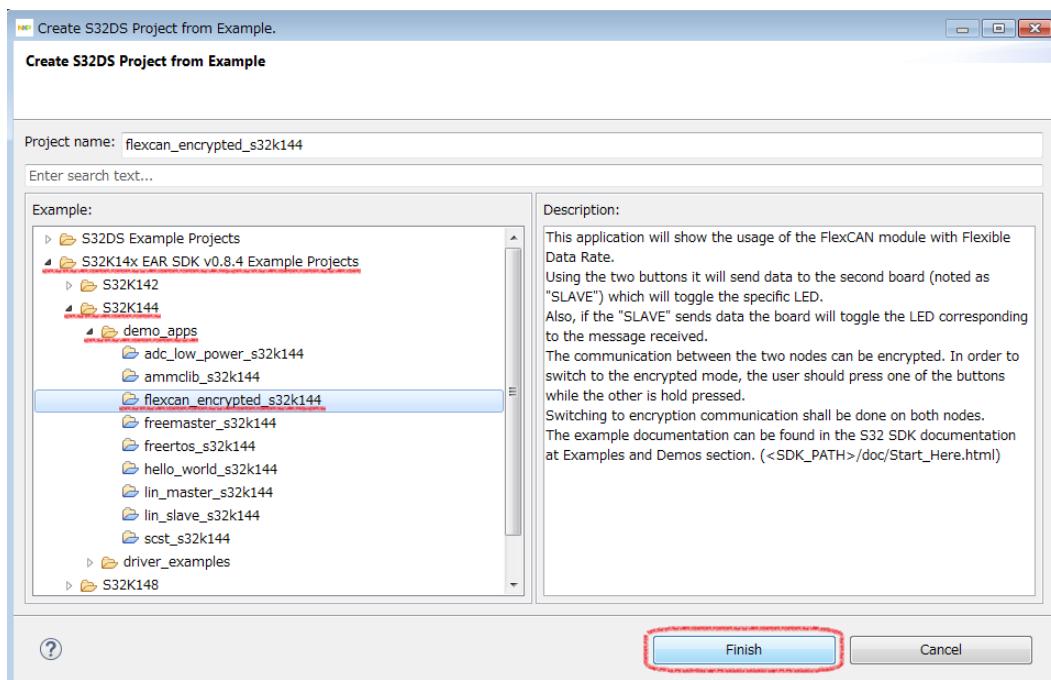


S32KマイコンにおけるCAN FD設定手順

1. S32DSアプリを開き、S32DSのメニューからサンプル・プロジェクト選択メニューを開く(File → New → S32DS Project from Example)

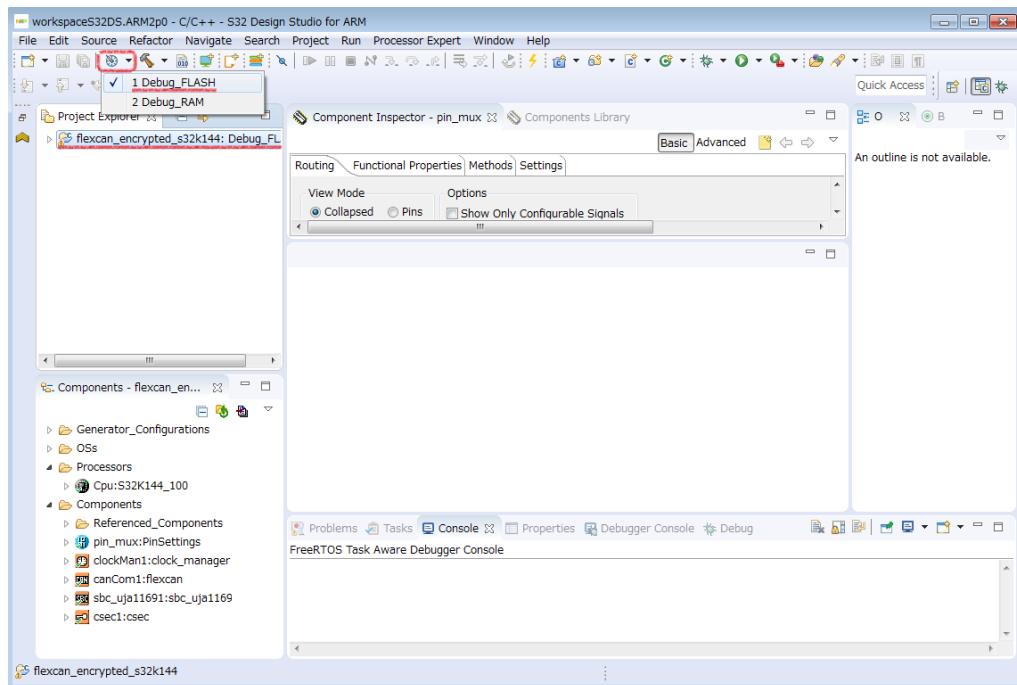


2. 読み込むサンプル・プロジェクトを選択する (S32K14x EAR SDK v0.8.4 Example Projects → S32K144 → demo_apps → flexcan_encrypted_s32k144 → Finish)

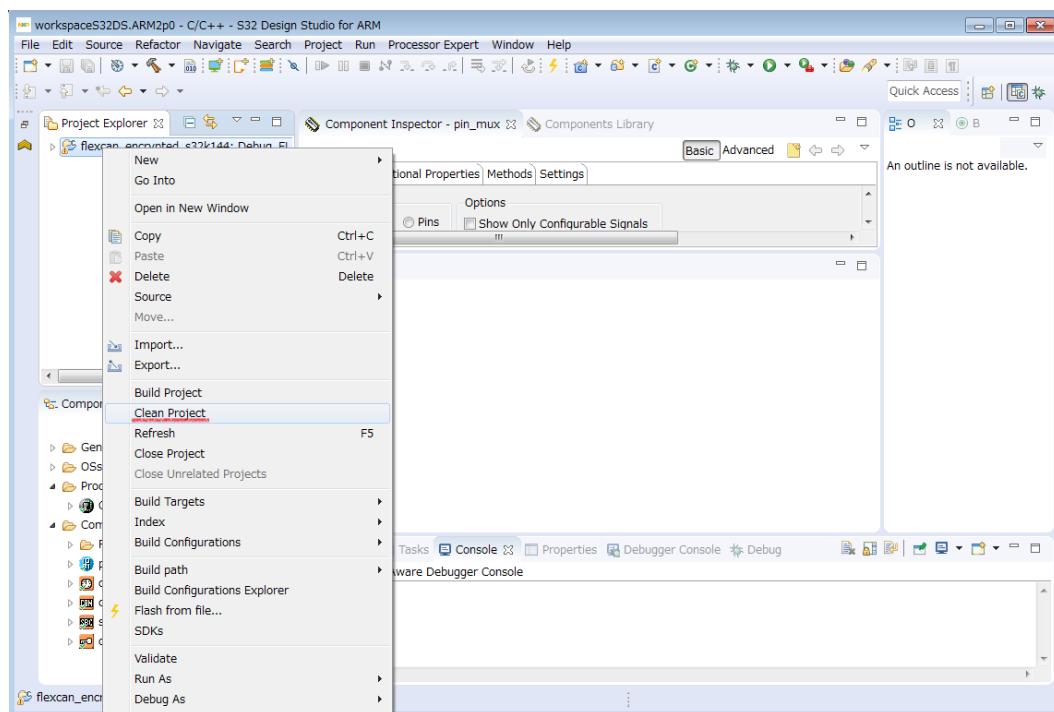




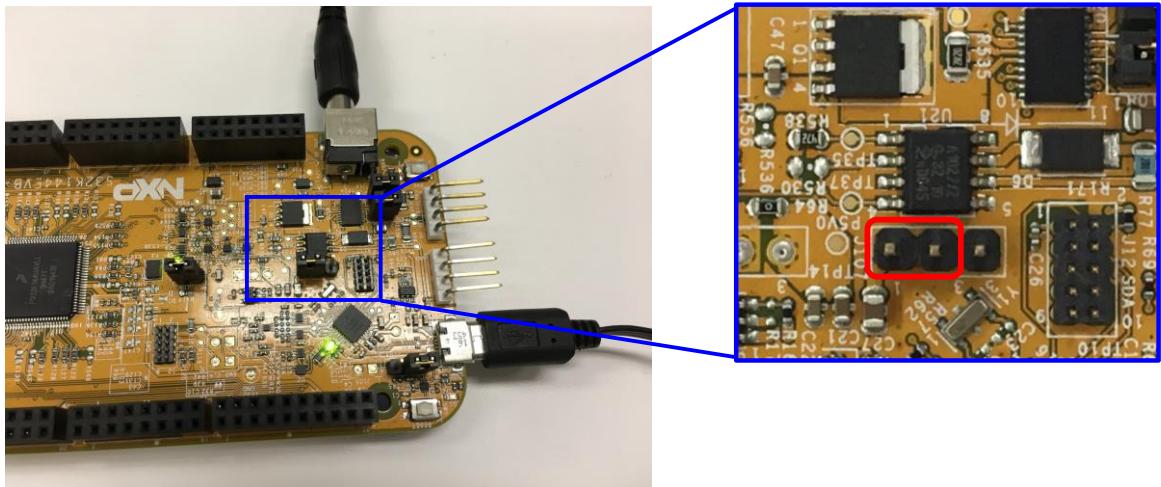
3. 読み込みが完了したら、「Project Explorer」内のフォルダをクリックし、「構成管理」アイコン・メニューから“Debug_FLASH”を選択



4. プロジェクト・フォルダ・アイコン上で右クリックメニューを開き「Clean Project」を実行



5. EVBのJ107ジャンパを1-2に切り替え、DC12Vを供給しmicro-USBでPCと接続する

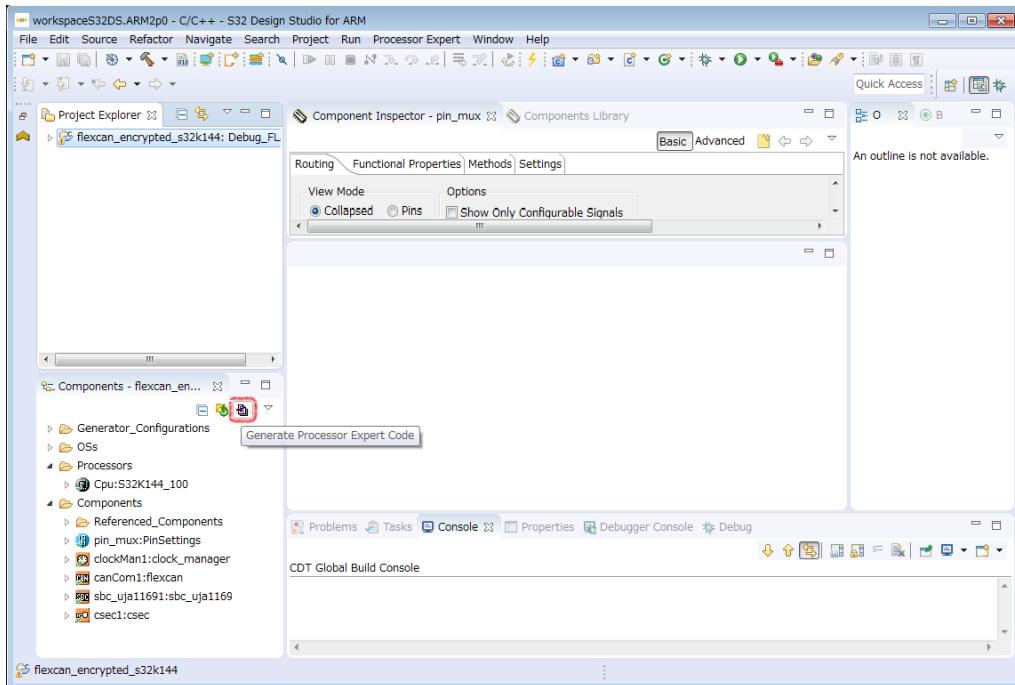


6. リムーバブル・デバイスとして「EVB-S32K144」がマウントされるのを待つ

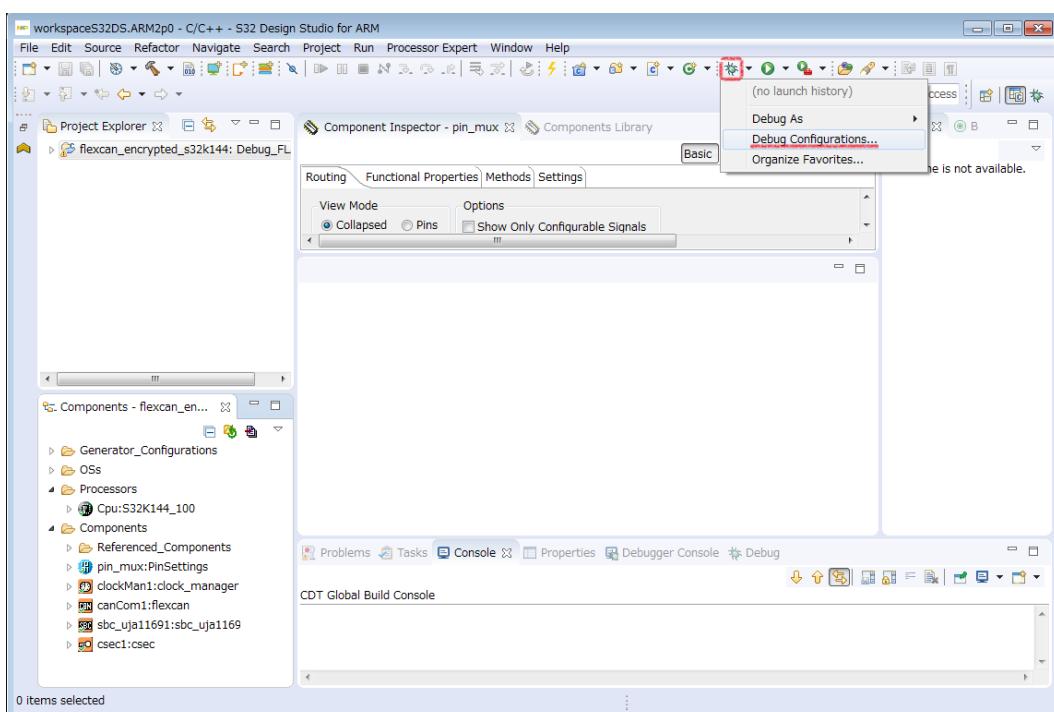




7. 「Components」 ウィンドウ内の“Generate Processor Expert Code”ボタンをクリックして、ソースコードを生成

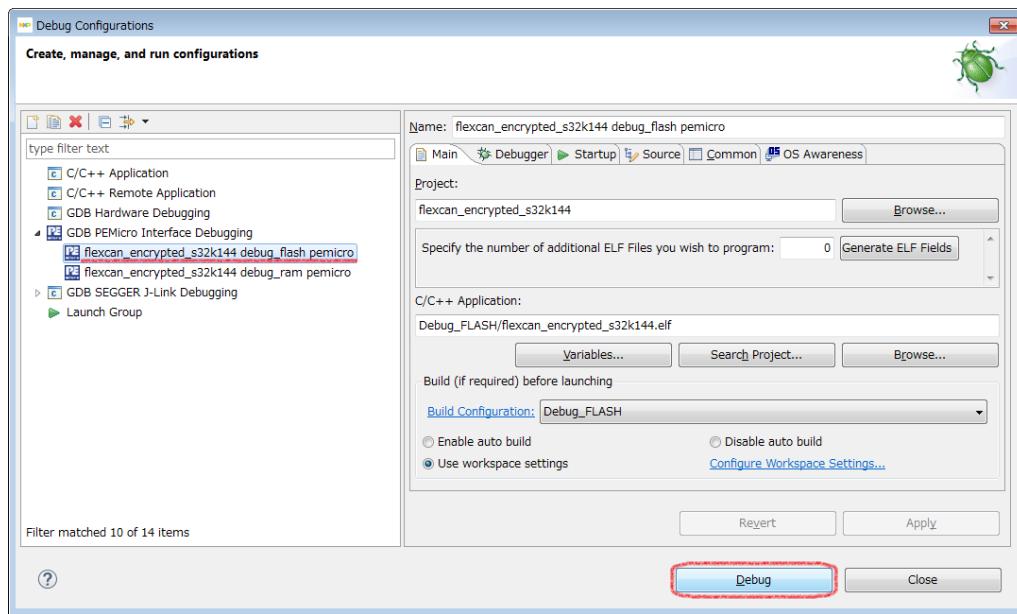


8. デバッグ・アイコン(虫マーク)のメニューから「Debug Configuration…」を選ぶ

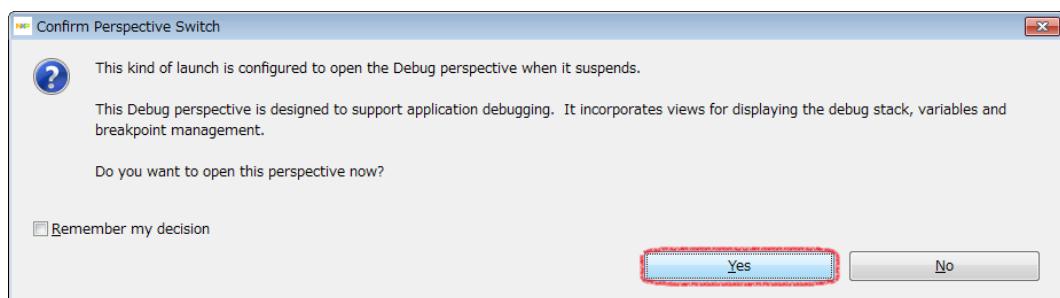




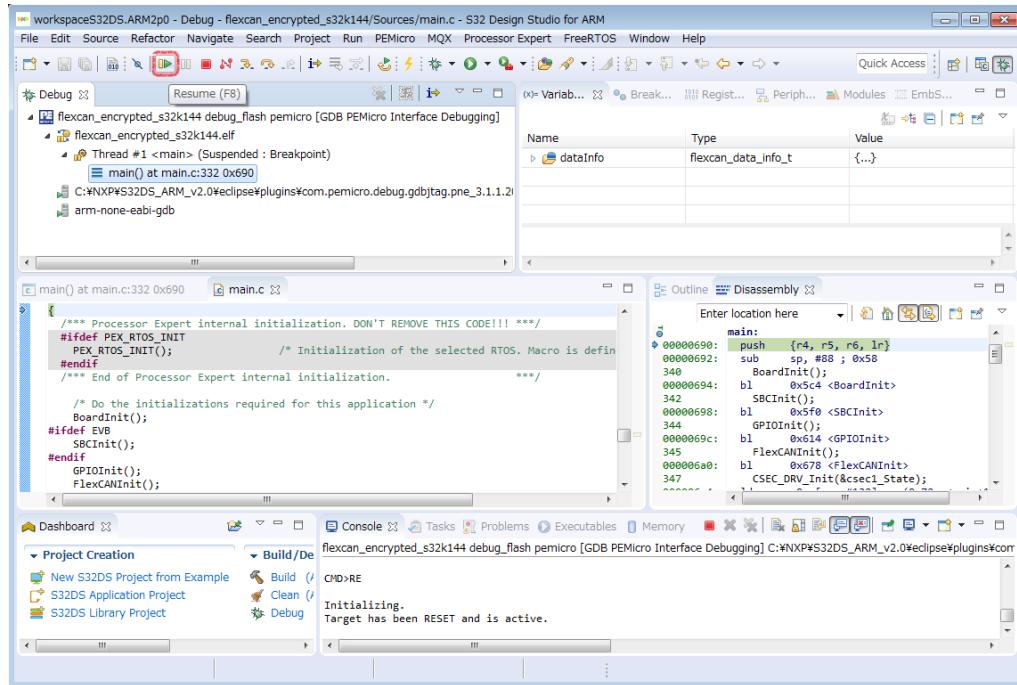
9. Flexcan_encrypted_s32k144 debug_flash pemicroをクリックし、
Debugボタンをクリック
これによりコードがフラッシュに転送される



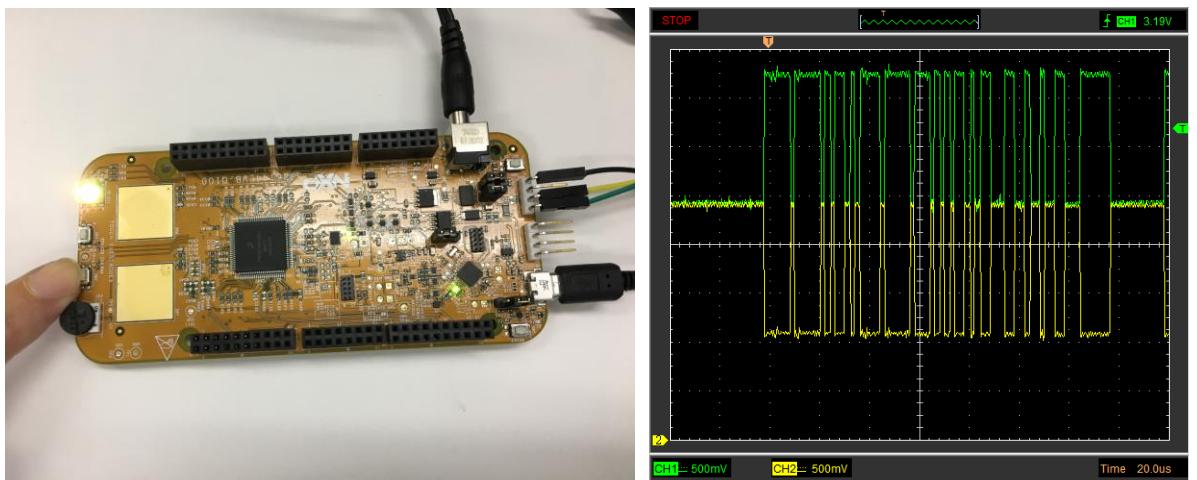
10. 「Confirm Perspective Switch」 ウィンドウ内の“Yes”をクリックして
デバッグ表示画面に移行する



11. 「再生」ボタンを押して、コードを実行開始



12. EVBのSW2 / SW3ボタンを押すと、CAN信号が送信される (緑がCANH、黄がCANL)



www.nxp.com/S32K

NXP and the NXP logo are trademarks of NXP B.V. All other product or service names are the property of their respective owners. All rights reserved. © 2017 NXP B.V.